

桜台保育園紹介

小高い丘の上に「桜台保育園」があります。名前の通り、園庭には見事な桜の木がそびえています。柏で一番最初に開園した桜台保育園は、創立の頃は「柏市立第一保育園」と呼ばれていました。

保育園の目標である、「心も体も元気な子」「やさしく思いやりのある子」「自分で考え行動できる子」を目指し、職員一同協力しながら、お子さんたち一人一人の気持ちを大切に保育しています。

のどかな自然の中で、豊かな経験や活動を通して、お子さんたちが健やかに成長していくことを願っています。



桜の大木が、お子さんたちの成長を見守っています。

水の生き物が玄関で皆さんをお出迎え。親子の会話もはずみます。

春になると、色とりどりの花が咲きます。



<豊かな経験>

伝統行事や遊びをたくさん体験します。お月見団子作りにお芋ほり、クッキングなど、お子さんの心に残る保育を行っています。また、心も体も元気に育つことを願い、異年齢の関わりや主体的な遊びを経験しています。



野菜の収穫。みんな興味津々。

遊びの中でわくわくする経験を重ねながら、文字などにも触れていきます。

小さなお友達と関わって遊びます。



春から育てたお芋で「いもほり」をします。



体を動かしてたくさん遊びます。